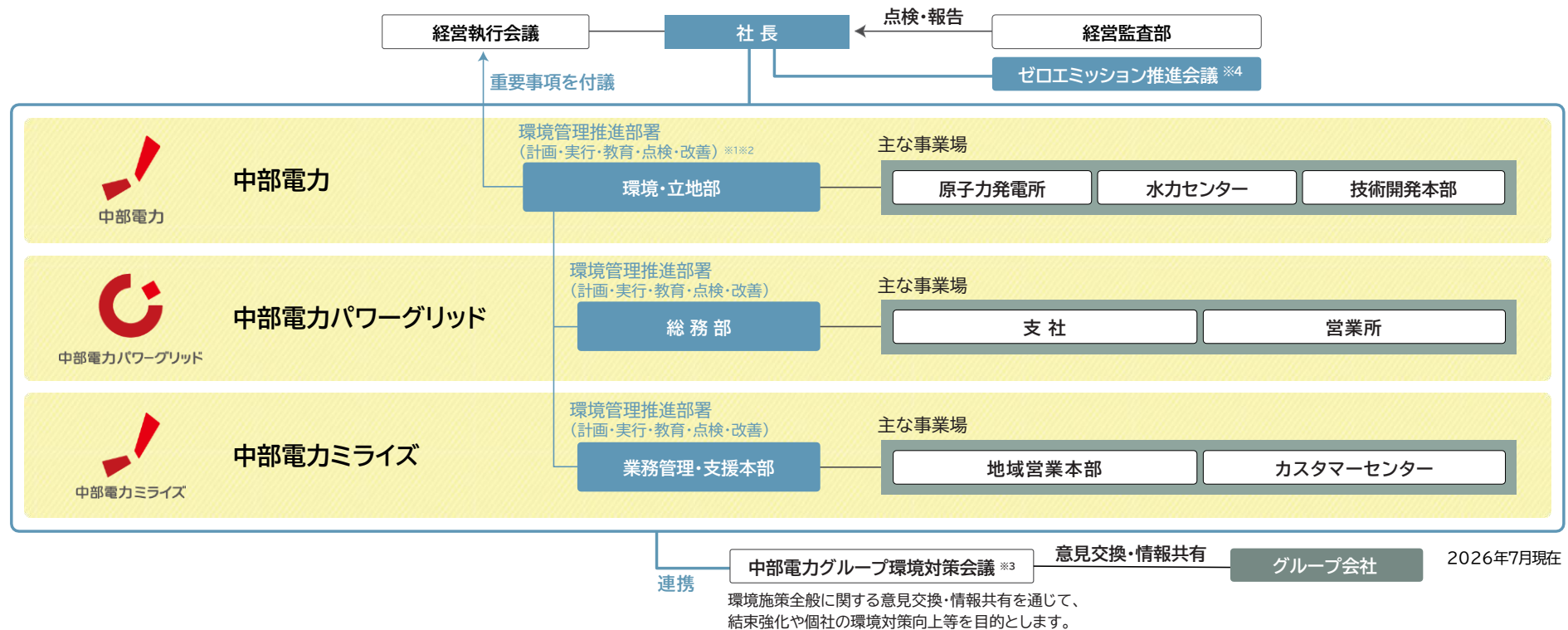


中部電力グループ環境管理体制

【 中部電力の環境管理 】

中部電力グループでは、中部電力グループ環境基本方針に基づく経営目標やその取り組みについてPDCAサイクル(Plan<計画>・Do<実行>・Check<評価>・Action<改善>)を回す環境管理活動を展開しています。当社では、ISO14001に基づいた自己宣言型の環境管理活動を展開しています。



【 環境に関する法令の遵守状況 】

2025年度は、環境に関する重大な法令違反はありませんでした。今後も法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

※1 中部電力グループの環境方針・行動目標等の審議・調整は、環境・立地部長(環境担当執行役員)が、関係する3社(中部電力、中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズ)の室部長を指名して実施し、重要事項は経営執行会議へ付議する。

※2 PDCAサイクルに基づく環境管理活動を実践するため、3社に適用する社内規程類を定めて運用している。なお、その規程類において、中部電力や中部電力パワーグリッドの事業場を対象に環境法令の遵守状況チェック(業務調査)を定期的の実施する旨を定めており、法令遵守に努めている。

※3 グループ会社27社(中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズを除く)で構成され、意見交換会や情報共有などを定期的に行い、各社の事業形態に合わせた効果的な環境管理活動を推進している。

※4 2021年3月に新設した本会議は、社長直属の機関として、3社(中部電力、中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズ)およびグループ会社における超長期および中長期的な気候変動に関する目標設定を行い、その目標達成に向けた行動計画を策定・評価している。